

高縄山自然発見

2006.9.3 (日) 9:30 ~ 15:00
 申込97名 当日参加者49名

高縄山は標高986m。松山市で最も高い場所です。高縄山にはブナの原生林が残っておりたくさんの植物や野鳥、動物を観察できます。
 今回は、愛媛植物研究会にも所属している特定非営利活動法人愛媛生態系保全管理の理事2名が案内役を務め、高縄山の植物について観察しました。

9:30 受付開始

今回は、参加者の年齢層が高めの観察会です。
 参加者の案内には受け付け開始を9:30とお知らせしてありましたが、9:15くらいには半数の参加者が来ていたので、受付開始時間になっていませんでしたが、20分くらいから受付を開始しました。
 40分過ぎには全員そろったので、高縄山が県立自然公園であること。県立自然公園での植物の採集は禁止されていることなどの説明が講師からありました。
 その後、小型バス2台で行くのでバスの説明をし、お手洗いを済ませた方からバスに移動していただきました。
 9:50 都市環境学習センター出発
 高縄山に向けて出発しました。環状線を通り奥道後から高縄山に向かいました。



10:50 高縄山到着

高縄寺手前の広場でバスを降り、高縄寺まで歩いて移動しました。
 都市環境学習センターを出発する際はとても暑かったのですが、高縄山についてみると「とても涼しくて気持ちがいい!!」と参加者から声が聞こえました。
 高縄寺で講師の松井先生と合流しました。松井先生から高縄山の標高や気温について説明がありました。
 「標高が100mあがるごとに気温が0.6 下がります。高縄山の山頂の標高が986mで総合公園の標高が100mちょっとくらいと考えると3 は気温が違うはずですよ。」と説明があると皆さんびっくりされていました。
 また、高縄山にはブナ林があることや今年はブナの実が豊作なことなども教えていただきました。

2グループに分かれて 高縄寺(舗装道) - 山頂 - 高縄寺(山道)、 高縄寺(山道) - 山頂 - 高縄寺(舗装道)のルート歩きながら植物の観察をしました。

高縄寺(舗装道) - 山頂 - 高縄寺(山道)
 高縄寺(山道) - 山頂 - 高縄寺(舗装道)

高縄寺の近くにある千手杉はとても大きな木ですが、幹の外側の部分が生きて枝などに水分を送っているけれど中は空洞になっているそうです。
 千手杉の木の枝の付け根から小さな木が育っていました。左はブナ、右はスギだそうです。「木の枝から他の木が育つなんて!!」と驚いている方が大勢いらっしゃいました。

ダイコンソウとミズヒキを見つけました。「ダイコンソウとミズヒキは人の服や動物の毛皮にくっついて種を運んでもらいます。そのために種がどうなっているか見てみましょう。」とルーペで種を皆さんでじっくり観察しました。釣り針みたいに先が曲がって服や毛皮に引っ掛かると抜けないように種が工夫をしていました。じっくり見ると発見があることに皆さんびっくりされていました。

秋の七草のフジバカマは愛媛では見られないのでヒヨドリバナで代用している。
 森林の仕組みについて、オオバコについてなど植物についてさまざまな説明がありました。

『植物の観察をするとき、名前を覚える必要はないが、水引細工に似ているから「ミズヒキ」、ダイコンの葉っぱに似ているから「ダイコンソウ」、葉(歯)全部落ちてから花が咲くから「ウバユリ」など、名前の由来を知ると、より植物と友達になれる。』

『ルーペ、虫眼鏡を持って観察すると、より感動がある。』

『高縄山に降った雨は、じっくり地中にしみ込んで約50年かけて今治の突端まで流れてくる。』

千手杉です。
 高縄山には名前が付いてある杉があります。
 樹齢何年くらいでしょうか・・・
 すごく大きい木でした。



ルーペを使ってミズヒキやダイコンソウの種子を観察中です。「小さいけどすごいびっくりになってる」と声が聞こえてきました。
 ルーペを使うと肉眼では見えない世界が見えて面白い発見があります。

木が倒れて道をふさいでいる箇所もありました。
 こんなこともあるので山を歩く時は歩きなれた靴がいいです。



干そう胴の脇にもこんなに大きな木が!!



説明があった植物はブナ、ブナの実、ミズナラ、クロモジ(ケクロモジ)、ミヤマシキミ、ヤマジノホトトギス、ウツギ、コアカソ、イワガラミ、ツルアジサイ、クマノミズキ、エゴノキ、オトコエシ、エゾエノキ(寒いところに生えるエノキ)、イシツチウスバアザミ、コフウロ、アキキョウジ、アカガシ(木刀の材料になる)モミジガサ(山菜としておいしい)、コシアブラ(若葉は山菜になる)ハエドクソウ、ミズヒキ、キンミズヒキ、ヘクソカズラ、ヤマイモの果実、ツゲ、オオバコ、シギンカラマツ、クサギなど



アオテンナンショウ



ヤマイモの果実



ヤマジノホトトギス



ブナの実



ダイコンソウ



コフウロ



イタドリの花



エゴノキ



シギンカラマツ



高縄寺の山門の下にポツポツ穴が・・・
 参加者の男の子が「アリジゴクがたくさんいたよ」と教えてくれました。